

令和 6 年度決算の概要

1. 教育・研究および医療環境の整備

(1) [教育関係]

① 御井学舎

学生の学修行動把握のための出席管理システム整備

② 医学部

看護学科・医療検査学科 1 号館竣工

③ 附設高校校

第 2 体育館および特別教室棟の新築工事（一期工事）

(2) [研究関係]

① 研究業績管理システムの導入

(3) [医療関係]

① 病院他横断型用度薬剤発注等管理システムの更新

② 大学病院

病床管理業務支援システムの導入

③ 医療センター

医療連携推進室等改修工事

(4) [地域連携]

① 基山町との健康増進事業等の実証に関する協定の締結

② S D G s 推進プロジェクト スポーツ教室、サッカー教室、ストレッチ教室等の開催

2. 財務状況

【事業活動収支の状況】

事業活動収入計の 6 1 9 億 1 千 1 百万円から、事業活動支出計の 6 2 7 億 5 千 4 百万円を差し引いた基本金組入前当年度収支差額は、マイナス 8 億 4 千 3 百万円となり、予算比で 9 億 9 千 2 百万円の減となりました。

内訳として、経常収支差額はマイナス 5 億 9 千万円となり、予算比では 7 億 2 百万円の減となりました。収入では、経常費等補助金が増、寄付金および医療収入が減少しました。支出では、教育研究経費（医療経費含む）および管理経費等が減少しています。

臨時的な収支を示す特別収支差額はマイナス 2 億 5 千 3 百万円、収入では、施設設備の補助金の減少、支出では資産処分差額の増加など、予算比で 3 億 8 千 9 百万円の減となりました。

基本金組入前当年度収支差額から基本金組入額合計 2 1 億 2 百万円を差し引いた当年度収支差額は、2 9 億 4 千 5 百万円の支出超過となりました。

社会経済情勢など厳しい環境下ではありますが、今後も安定した財務基盤確立に向け、本業である教育活動収支の改善を図るなど、基本理念、将来構想の実現に向けて取り組んでまいります。

【資金収支の状況】

収入の部小計の 1, 1 7 3 億 7 百万円から、支出の部小計 1, 1 7 0 億 1 千 1 百万円を差し引いた当年度収支差は、2 億 9 千 6 百万円となり、予算比では 3 億 6 千 4 百万円の増となりました。

予算比の主な増減は、事業活動収支状況に加えて、収入の部では資産売却収入の増、支出の部では施設・設備関係支出が減、資産運用支出は増となりました。

以上の結果、翌年度繰越支払資金は、7 4 億 8 千 2 百万円となりました。

【貸借対照表の状況】

資産の部合計は 1, 2 2 2 億 7 千 3 百万円で、前年度比 1 8 億 2 千 9 百万円増加しています。一方、負債の部合計は 3 1 2 億 4 千 4 百万円となり前年度比 2 6 億 7 千 2 百万円増加しています。基本金と繰越収支差額を合計した純資産は 9 1 0 億 2 千 9 百万円となり、前年度比で令和 6 年度の基本金組入前当年度収支差額分の 8 億 4 千 3 百万円減少しています。

◎財務書類等（財産目録・貸借対照表・収支計算書・事業報告書・監査報告書）の閲覧の請求は、財務部経理課で承ります。